

## 当センターを受診された患者さまへ

当センターを受診された患者さまへ 当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	脊髄損傷者における評価バッテリーの臨床的に意味のある変化量(Minimal Clinically Important Difference ; MCID)の算出 (医療 4-5)
当院の研究責任者 (所属)	神保 和正 (じんぼ かずまさ) (千葉県千葉リハビリテーションセンター 成人第二作業療法科)
他の研究機関および 各施設の研 究責任者	該当者なし。
本研究の目的	<p>近年、再生医療や新たなリハビリ治療の発展に伴い詳細な効果判定方法が必要となってきた。そのような効果判定方法の重要な視点として臨床的に意味のある変化量 (Minimal Clinically Important Difference : MCID) が挙げられる。</p> <p>MCID は脳血管障害 (CVA) 片麻痺者等の評価法において算出されており、臨床場面で導入されている。一方で、脊髄損傷者に関する評価法において MCID が算出されているものは数少ない現状がある。</p> <p>本研究は、脊髄損傷者に特化した様々な評価法の MCID を算出し、脊髄損傷者に対する有意な変化指標を示すことを目的とした。</p>
調査データ 該当期間	2020年4月1日 ~ 2025年2月28日
研究の方法 (使用する試料等)	<p>○対象の方々</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 本研究に同意を得られた千葉県千葉リハビリテーションセンターの入院または外来を利用している脊髄損傷患者さま方 (外傷, 非外傷性の完全・不全脊髄損傷者)</li> <li>2) 受傷9ヶ月以内</li> <li>3) 年齢20歳~100歳</li> </ol> <p>○利用する情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当センターで実施した上下肢・体幹機能評価, 日常生活動作評価, 診療情報。</li> </ul>
試料/情報の 他の研究機関への 提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はない。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さま個人が特定される情報は利用しません (動画や写真は個人が特定できないように加工した上で利用します)。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話 : 043-291-1831 (千葉県千葉リハビリテーションセンター代表) 担当者 : 成人第二作業療法科 神保 和正 (じんぼ かずまさ)
備考	